

広報 ニセコ

昭和54年5月1日発行

No. 207

ニセコ町役場総務課

自然を愛し、住みよい環境をつくりましょう (ニセコ町民憲章)



たいせつに保存を
あとでお役に立ちます。

町木は「シラカバ」と決る

町では、昨年町木を決めるため駐在区を通して意見を求めておりましたところ、つぎのとおり回答がありました。

シラカバ	21 駐在区
ナナカマド	5 駐在区
エゾヤマザクラ	1 駐在区
回答なし	29 駐在区

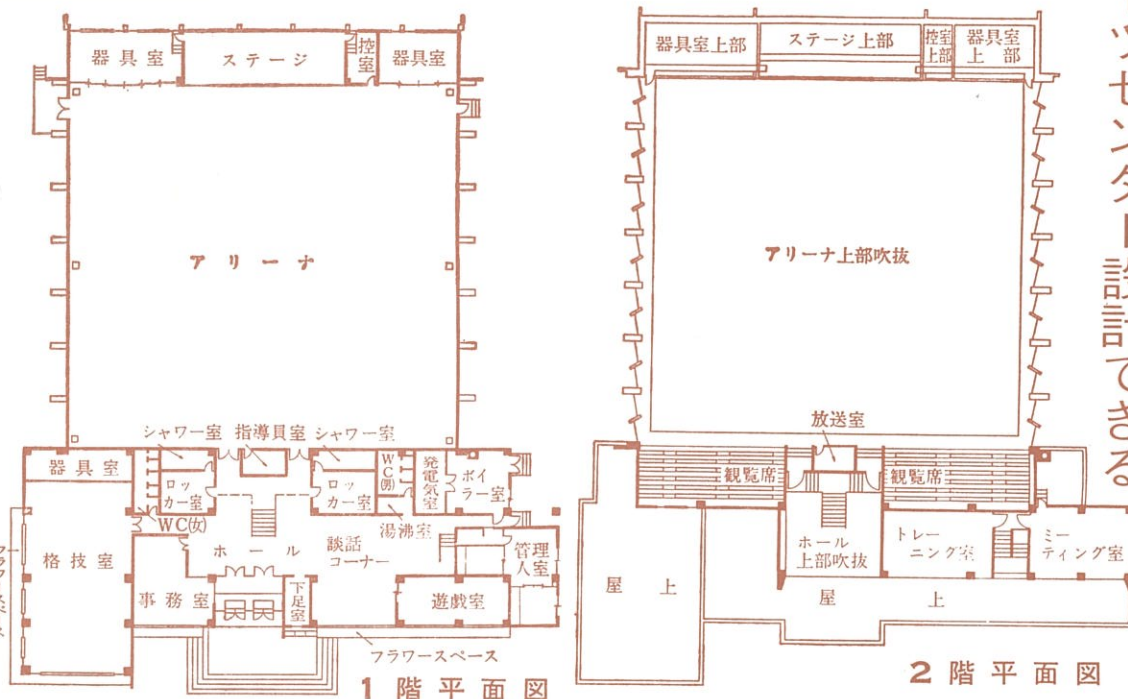
この結果を昭和54年1月19日の議員協議会で審議し「シラカバ」と決定しましたので同年4月1日町掲示板で公表いたしました。

なお、近く希望数量(1戸平均2本)の苗を配付する予定です。

また、姉妹都市となつている滋賀県マキノ町に、友好親善を深める意味で、町木の「シラカバ」の苗木を送りました。

昭和54年 **5** 月号

ファミリースポーツセンター設計できる



町民の体育の向上を願い、屋内スポーツ振興のため、懸案でありましたファミリースポーツセンター設計ができました。

建設場所は、町民センターの隣です。

施設の構造 鉄骨鉄筋コンクリート造一部二階建

建築面積 1階 2,223.35㎡

2階 342.80㎡

延 2,566.15㎡

床 フローリング

天井 最低 9.0m

最高 14.4m

施設の内容 バスケットボール 2面(公式)

バレーボール 3面(公式)

バドミントン 8面(公式)

格技場 (柔道・剣道)

研修室、トレーニング室、更衣室、シャワー室、観覧席

農業労務者賃金協定額決まる

ニセコ町農業委員会では、去る四月十七日労務者代表、受入農家の代表者のご参集を願ひ、協議の結果、昭和五十四年度の農作業の賃金が別表のとおり決定されました。

近年とくに不足がちとなつていゝる労働力の円滑な供給のため経営者も労働力を供給される方も是非協定額を守られるようお願いいたします。

労務条件
一、作業時間

午前七時から午後六時までとする。ただし、九月二十一日から午後五時三十分まで、十月一日から午後五時までとする。
なお、時間に長短があつた場合一時間当り十分の一づつ増減する
二、休憩時間
昼食時 食事時間を合せて正味一時間とする
小休止 午前、午後それぞれ十五分づつとする
三、連絡員手当
一人一日当り二百円支払うこと

昭和54年農業労務者賃金協定表

種目	協定賃金	摘要	
田	一般	4,900円	弁当持参
	植 専 門	5,300	〃
	苗 取	4,400	〃
	除 草	4,300	〃
	稲 刈	4,300	〃
	脱 穀	3,900	〃
	ひ え 扱	3,900	〃
そ の 他	3,900	アルバイト他雑作業	
畑	ま き 付	3,900	弁当持参
	除 草	3,900	〃
	収 穫	3,900	〃
	脱 穀	3,900	〃
	いもまき付	4,300	〃
	いも収穫	4,100	〃
	ビート間引	3,900	〃
	〃 移植	4,100	〃
	〃 収穫	4,300	〃
	そ菜果菜作業	3,900	〃
そ の 他	3,600	アルバイト他雑作業	

ごあいさつ



ニセコ小学校長 新田 泰 郎

光と潮風の町美国から、緑と秀峰に抱かれるニセコ小学校に参りました。
一面に埋めつくしていた雪もやつと消えはじめ、露のとうがまつ先に春を告げていますが気温は相変わらず低く、若芽も戸惑いを感じているようです。

その中でも子ども達は新しい学年を迎えさわやかな空気のもとに学習への意欲を燃やしており、年度初めの明るさや活気がみなぎっております。
私は子ども達の眼を見ると、その眼の奥に御両親の期待が感じられてなりません。二十一世紀に生

きるこの子たち、御両親の願いを背負っているこの子たちをたくましく育てるために、ニセコで私に何をしなければならぬかを静かに考えて見たいと思っております。専門的知識を高め誇りを持つて子どもの天性を着実に伸ばしていく学校。町民の皆様信頼され、地域・家庭・学校一体となつて子どもを育てていく学校でありたいと思ひます。
本町は私の両親にとつても、かつてゆかりある地で、故郷へ帰つたような親近感もあり、ニセコ町教育に良き伝統を育てていくよう微力を尽したいと念じております。町民皆様のあたたかい御協力と励まし御叱責をお願い申し上げます。次第であります。

先生の異動

- 【転入】
ニセコ小学校
校長 新田泰郎(積丹町美国中)
教諭 柴田信雄(京極町京極小)
教諭 蓮井 勇(俱知安町俱知安小)
教諭 吉田慶子(俱知安町俱知安小)
近藤小学校
教頭 後藤武司(積丹町丸山小)
宮田小学校
教頭 新出 広(京極町更進小)
教諭 荒井勝利(泊村益小)
教諭 鎌田智恵子(新採用)
- 【転出】
ニセコ高校
教諭 阿部節子(新採用)
石狩広葉小 森田治良(ニセコ小)
余市町大川小 遠藤勤(ニセコ小)
余市町大川小 北野良治(ニセコ小)
小樽祝津小 佐藤 昭(近藤小)
留寿都村都小 谷恵一(宮田小)
共和町小沢小 斉藤保(藤山小)
蘭越町蘭越中 逢坂幸裕(ニセコ中)
函館銭亀沢中 山崎裕子(ニセコ中)
名寄農 村上美智子(ニセコ高)
- 【退職】
阿部 一夫(ニセコ小)

開拓記念碑について

この開拓記念碑は昨年十二月十五日元町神社境内に建てられました。これは、町の誕生地として、その史跡を後世に伝えるために創られたもので、碑文として「千古の密林に荒地して開拓の跡をふるい散らし自然と過酷な生活と対決しながら挑む努力と逞しい精神力によつて、今日の繁栄の基礎をつくられた幾多先人の、その尊い姿と開拓者精神は不滅のものであります。ここにそのあゆみを誌す。」



明治十五年（一八八二年）記録によると本町は、当時蛇田村に属していた。明治二十八年（一八九五年）隣村（現在の蘭越町）大谷地、苦米地農場から清川孫太一家、岩上判七一家などが、現在の西富地域に移住開墾に着手した。明治三十年（一八九七年）本町は真狩村の分村に伴い、真狩村（現在の留寿都、喜茂別町、ニセコ町）を含んだ地域で戸長役場は留寿都村に置かれた。この年、松岡、深貝、近藤、宮田などの各農場も入地者によつて開墾が進められた。明治三十四年（一九〇一年）本町は真狩村より分村独立し「真狩別太」の「狩太」をとり狩太村と名づけられ、初代戸長村上元治氏

は戸長役場を元町（現在地より東方百二十米の地）に置いた。当時の人口は千五百一十一人で戸数は二九一戸であった。明治三十七年（一九〇四年）函館、小樽間に鉄道が開通、それに伴い翌三十八年（一九〇五年）戸長役場を新市街（現在地）に移転した。明治三十九年（一九〇六年）二級町村制実施により狩太村となつた。昭和二十五年（一九五〇年）町制を施行、初代狩太町長に鈴木五十治氏が就任した。当時の人口は千四百四十四人で戸数は千四百九戸であった。

昭和三十一年（一九六四年）町名を「狩太町」から「ニセコ町」に改めた。

昭和五十三年（一九七八年）十一月建立
ニセコ町長 遠藤 京作
と記されておりますので、町民のみならずも史跡を求めてみましょう。

春の行楽期の犯罪や

事故を防ごう

うららかな、陽気に誘われて、楽しいレジャーやショッピングを楽しむ心がかげ、尊い生命、大事な財産を失いますので、つぎのことに注意いたしましょう。

- ◇外出に
○玄関や、窓には、まずカギをかけるようにしましょう。
- 自宅には、多額の現金を置かないようにしましょう。

- 外出のときは、隣の人に、ひと声かけて、お願いしよう。
- 自転車には、名前とカギをつけておこう。
- ◇釣りや山菜とり
○舟釣りは、天気予報を確かめ高波のときは、止めよう。
- 磯釣りは、足場と潮の流れに気をつけよう

- 山菜とりは、一人を止めて、みんなで行こう。
- 春先は、熊も動きまわります、知らない危険なところは止めよう。

倶知安警察署

- ◇車の運転
○車の旅行は、楽しいゆとりのある計画で走ろう。
- スピードは少なく、事故のことを大きく考えて、走ろう。
- 余裕のある運転と、シートベルトを、かならずつけよう。
- 信号機のない交差点も、人と自転車を、先にしよう。
- 人も車もいつたん停止、必ず左右の安全を確かめよう。



総務課企画係兼広報統計係
石橋 弘行 (19才)
(札幌光星高校卒=共栄)

税務課税務係兼固定資産税係
高橋 祐子 (18才)
(小樽潮陵高校卒=本通10)

住民課住民係
佐藤 果美子 (18才)
(蘭越高校卒=本通8)

四月一日から、ニセコ町職員として勤務することになりました。
みなさんの暖かいご指導とご協力をお願いいたします。

企業誘致具体化される

四月一日発行の町広報に町長の町政執行方針が掲載され、その中でふれていますが、本町に登別市に本社のある株式会社上田商會が進出します。

このことにより町内に働く場所がでる雇用関係がある程度解決され、また、町内の経済活動も活発になります。

その概要は次のとおりです。
工場建設は元町地区に五月十二日より着手し、十月一日操業の予定で、製品として
鉄筋コンクリート管
道路用コンクリート製品
レディミックスコンクリート

生コン）
が予定されております。
なお、本年度採用人員は三十名位で将来は六十人位にしたいとの意向です。

町としても公害問題については会社側と協定書を取り交し万全を期していきます。

また、昨年より積極的に誘致をはかっておりました、里見団地に建設予定の農産食品加工工場は、事業主体の丸キタ北洋興業株式会社が経済低迷の影響を受け、資金の融資面から工場建設を中止することになりました。

町としても大変残念なことです。

高額療養費の貸付制度スタート

わたくしたちが毎日の生活をつづけてゆく上で、最も心配なことの一つは家族の誰かが病気になったり、ケガをしたときの医療費のことです。

そこで町では、医療費の自己負担分の軽減をはかり、生活の安定を図る目的で四月一日より高額療養費の貸付け制度を新しく設けました。

この制度は、いずれかの健康保険に加入の方が病気のため診療を受け、高額な医療費を支払ったため生活に困難が生じた世帯に貸付

けをするもので、その内容は次のとおりです。

- ▽対象者
町内に居住の者
- ▽貸付額
高額療養費の支給見込額の百分の九〇以内の額で、一万円以上の場合（千円未満の端数切捨）
- ▽貸付期間
貸付けた日から高額療養費の支給を受けた日まで

▽貸付利率 無利子

▽申請手続

- ① 高額療養費貸付申請書
- ② 医療機関発行の領収書、またはそれにかわるもの（診療報酬明細書）
- ③ 借受証書
- ④ 社会保険各法の規定に基づく、高額療養費支給申請書
- ⑤ 高額療養費償還金の受領に関する委任状

▽貸付方法 承認後即時貸付け

承認後即時貸付け
各保険者より貸付金相当分を受領の時

▽手続き先

役場住民課国保係（窓口二番）
保険証と印かんを「持参願います。」

▽高額療養費とは……

毎月一日から月の終りまでの一ヶ月に、同じ病院、医院、診療所等で診療を受けて、その間の医療費の自己負担額（保険診療分）が三万九千円をこえた分が高額療養費の貸付け制度の対象となります。

▽不明な点がありましたら、住民課国保係にお問い合わせ下さい。

町の人事 (四月一日付)

- ▼税務課固定資産税係兼高橋 剛（同課税務係長）
 - ▼税務課固定資産税係 中塚寿昌（同課税務係）
 - ▼税務課固定資産税係兼小野寺龍喜（同課税務係）
 - ▼税務課固定資産税係兼折内光洋（住民課住民係）
 - ▼総務課財政係 高瀬由則（税務課地籍調査係）
 - ▼施設課水道係長 田中一男（同課土木係）
 - ▼施設課土木係 佐竹 功（産業課農地開発係）
 - ▼住民課国民健康保険係兼衛生係 花輪孝二（総務課財政係）
 - ▼産業課農林係長 香田碩（税務課地籍調査係長）
 - ▼産業課農地開発係兼同課農林係 吉村伸朗（同課農林係）
 - ▼産業課農林係兼同課農地開発係 千葉敬貴（税務課税務係）
 - ▼農業委員会農地係長兼庶務係長 相沢卓二郎（産業課農林係長）
 - ▼教育委員会社会教育係長兼公民館係長 佐藤守（農業委員会農地係長兼庶務係長・農業振興係長）
 - ▼教育委員会スポーツ係長 高木幸雄（同社会教育係長兼公民館係長）
 - ▼教育委員会社会教育係長 篠原正男（同社会教育係）
- なお、新採用については四頁に掲載

表札販売にご注意を

最近「郵政協力」という名称を使って各戸を訪問し、表札のあつせん販売行為を行っているものがあるようですが、政省はこの種団体とは何の関係もありませんから御注意下さい。

なお、郵便物を間違いなく配達するために、家族名を記載した表札を掲出していただくよう御協力をお願いいたします。

青い鳥葉書を差し上げます。

身体障害者福祉強調運動にちなんで、今年も青い鳥葉書を贈呈いたします。該当の方はご遠慮なくお申出下さい。

対象者：身体障害者手帳をお持ちの満六才以上の方

申込み：当局に用意してある用紙に記入押印の上、当局かニセコ元町郵便局へお申出下さい。

受付期間：五月三十一日まで

自動車運転免許

更新時講習会

このほどニセコ町交通安全協会の理事会で年間の日程をつぎのとおり決定しましたのでお知らせいたします。

記

昭和五十四年五月八日 午後六時
 〃 七月九日 〃
 〃 十一月八日 〃
 昭和五十五年一月八日 〃
 〃 二月八日 〃

場所 いづれも公民館
 時間を厳守下さい。

“弱者”の事故防止に重点

11日～20日

春の交通安全運動
五月十一日(金)から二十日(日)まで十日間、全国いつせいに春の全国交通安全運動が繰り広げられます。

- 重点目標は、次の三点です。
- ①歩行者および自転車利用者にとくに子供と老人の事故防止
 - ②自動車、輪車および原動機付き自転車の事故防止
 - ③安全運転の確保とシートベルト着用の推進

自動車税

納めましょう

五月は、自動車税の納期です。納税期間は五月十五日～五月三十一日です。最寄りの銀行、郵便局へ納めるようにしましょう。

昭和五十四年度から自動車税が上りました。自家用車は十%程度高くなりました。なお、営業用自動車は従前どおりです。

町民交通傷害保険に

加入しましょう

ことしも雪融けとともに自動車の交通量が増加する時期となりま

した。町では、町民交通傷害保険

の加入を呼びかけておりますが、加入率は四月二十日現在で二十七%と低く、万一に備えて未加入者は加入しましょう。

大人(一人) 四八〇円
小人(二人) 一六〇円

善意に感謝

愛情銀行に預託

○高橋 格さん

三万円

転出に際して

○大石康則さん

(本通九) 一万円

入学祝を施して

○大平洋クラブ

(温泉) 三千六百八十四円

戸籍の窓口

(54年3月末現在)

男………2,237人
 女………2,385人
 計………4,622人
 世帯数…1,301世帯

3月21日から
 4月20日まで
 (住民係窓口受付分)

ご結婚 おめでとう。



小田切 勉=浜谷さちゑ (尾の上)
 若山 幸雄=原田 直子 (有島2)
 林 重雄=淵田 久子 (西 富)
 工藤健次郎=大矢 幸子 (有島団地)

お誕生 おめでとう。



田口 強志 二美子 (温泉)
 鎌田 敬之 克己 (本通4)
 中西登志雄 洋志 (有島2)

おくやみ 申し上げます。



森 熊市 81才 (本通4)

町の目誌

4月

- 3日 道路愛護組合長会議
- 8日 知事、道議選挙投票日
- 10日 例月出納検査
- 11日 学校経理担当者会議
新任教職員歓迎会
- 12日 選挙管理委員会
寿大学
- 14日 農業振興会議
- 16日 スポーツセンター工事入札
- 18日 教育委員会
- 21日 選挙管理委員会
- 22日 町議選挙投票日
- 24日 農業委員会総会
- 25日 駐在員会議
- 26日 納税組合長会議

